



トステム株式会社

NCVオペラ オーニング窓

組立て説明書

※ この説明書はサッシ本体の取付け説明書を兼ねていますので、必ず施工される方にお渡しください。

●ねじ一覧表…図中の①~④はねじの種類を表します。

お願い

オペレーター取付け
ガラス取付け

- オペレーターはガラスを入れる前に取り付けてください。
- 後付けビードは別売りで用意してあります。ガラス厚に応じて選択してください。
- ※後付けビードは当社指定品(別売り)を使用してください。
- ガラス寸法は梱包内にガラス寸法表が入っています。

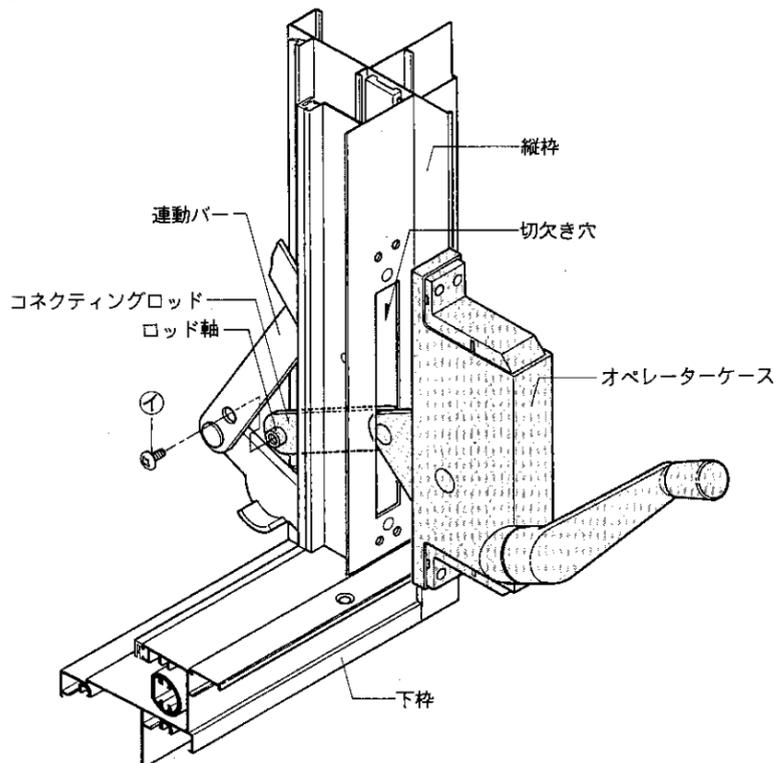
①	②
トラス小ねじ M4×6	ナベ小ねじ M4×14

組立て順序

1. オペレーターハンドルの取付け

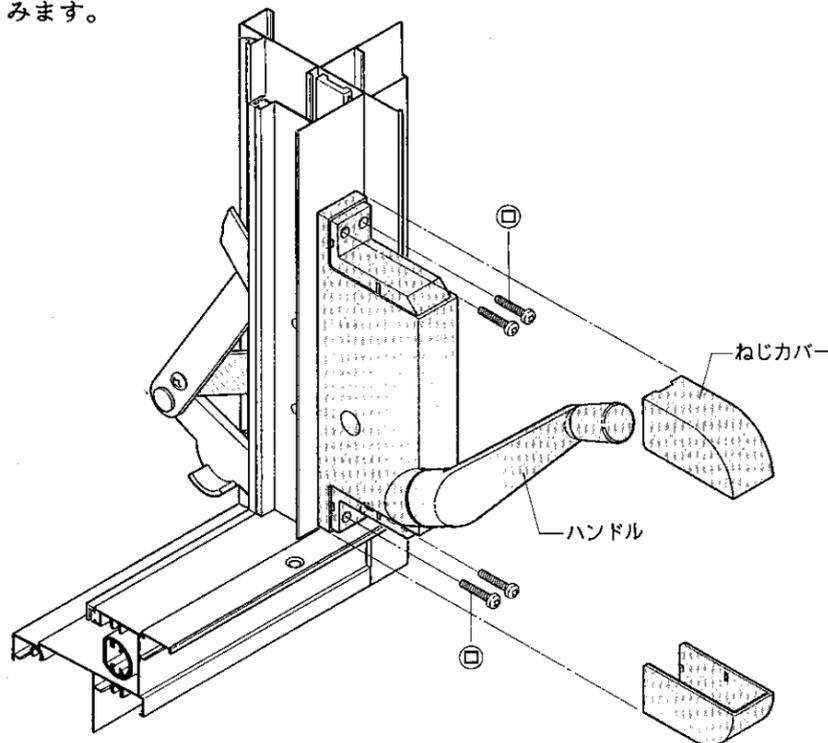
① 連動バーとロッド軸の固定

- ① 縦枠の切欠き穴にコネクティングロッドを差し込みます。
- ② 連動バーの固定穴にロッド軸を入れます。
- ③ 指定ねじで連動バーとロッド軸を固定します。



② オペレーターケースの固定

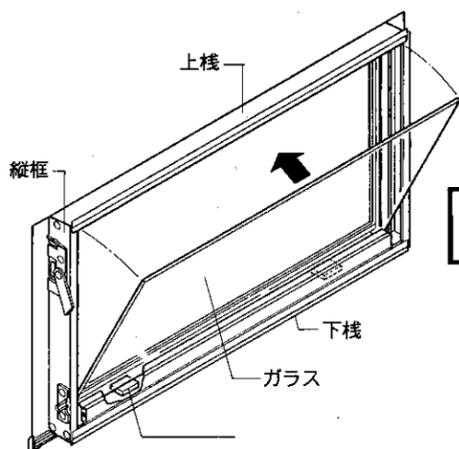
- ① ハンドルを巻き戻しながら、オペレーターケースと縦枠の固定位置を合わせます。
- ② 指定ねじでオペレーターケースを固定し、次にねじカバーをはめ込みます。



2. ガラスの取付け

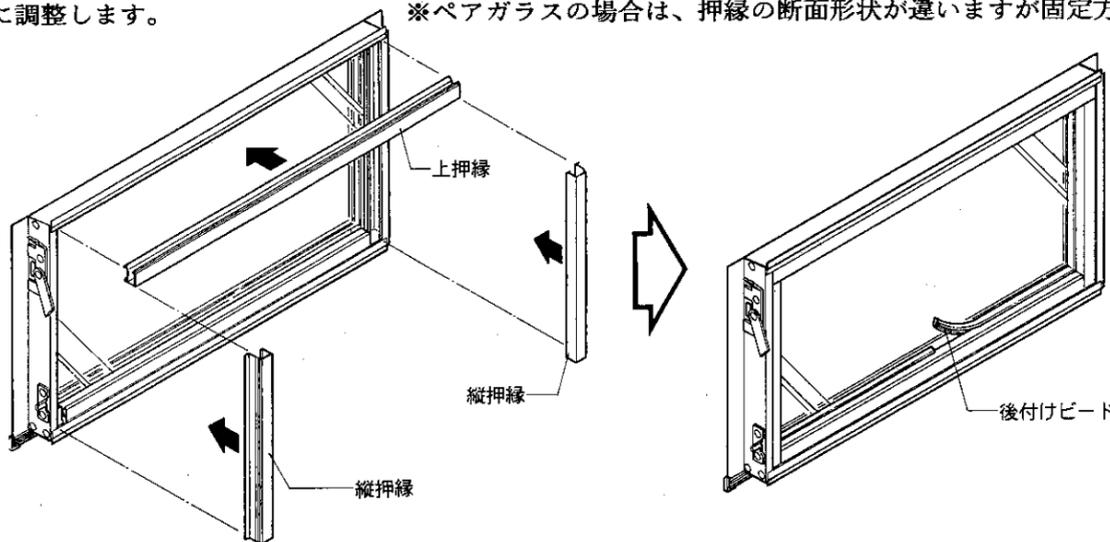
① ガラスの入れ方

- ① 下枠のガラスライナーの上にガラスをのせ、図のように立て起こします。
- ② 左・右のガラス掛り代を同じになる様に調整します。



② 押縁の固定

- ① 上押縁を入れ、後付けビードで仮固定します。
 - ② 左右の縦押縁を入れ、後付けビードを四方に回します。
- ※ペアガラスの場合は、押縁の断面形状が異なりますが固定方法は同じです。



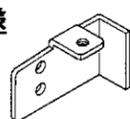
オーニング窓連窓・段窓時のお願い

(連窓)

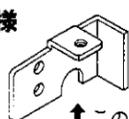
- オペレーターハンドルは必ず方立・角度枠の組立て後に取り付けてください。オペレーターを先に取付けると、方立・角度枠が組み立てられません。
 - 方立・角度枠の組立ての際、組立てねじが不足します。不足分は、オーニング窓本体に同梱のねじを使用してください。
 - 連結部品C、連窓方立225°、240°、270°の組立てに使用する取付け裏板はオーニング窓対応用になっています。万一、旧仕様の裏板が同梱されていた場合は、最寄りの弊社代理店、又は営業所にコード番号(部品セット内に表示)を明示の上、交換を申し付けください。
- なお、オーニング窓以外の場合は、新仕様、旧仕様共に使用できます。

取付け裏板

旧仕様



新仕様



↑この部分が違います。

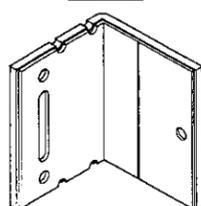
(段窓)

- 段窓無目72、100の組立てに使用する段窓無目外側カバーは、オーニング窓対応用になっています。万一、旧仕様のカバーが同梱されていた場合は、最寄りの弊社代理店、又は営業所にコード番号(部品セット内に表示)を明示の上、交換を申し付けください。
- なお、オーニング窓以外の場合は、新仕様、旧仕様共に使用できます。

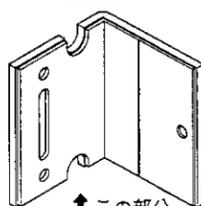
段窓無目外側カバー

(72用)

旧仕様



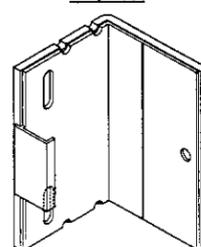
新仕様



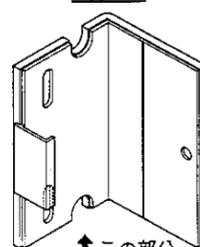
↑この部分が違います。

(100用)

旧仕様



新仕様



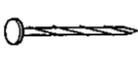
↑この部分が違います。

※この説明書はサッシ本体の取付け説明書を兼ねていますので、必ず施工される方にお渡しください。

●ねじ一覧表…図中の①～④はねじの種類を表します。

お願い

- 本製品を取り付ける際、窓は必ず全閉してください。
- 本製品を開口部に固定する場合、窓の水平・垂直・対角・ねじれ等に十分注意してください。これらの調整が不十分な場合は、開閉動作が重くなったり、ロックの掛りが悪くなる場合があります。ねじれに十分注意して取付けを行ってください。

①	②
	
スクリーナー φ 2.1 × 25	皿木ねじ φ 4 × 15

取付け順序

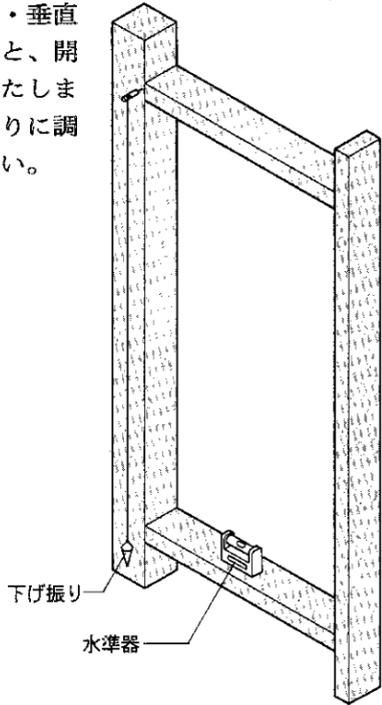
1. オーニング窓本体の取付け

1 開口部の作り方

- ①開口幅は、サッシ基本寸法(W)+10mmにします。
- ②開口高さは、サッシ基本寸法(H)+5mmにします。

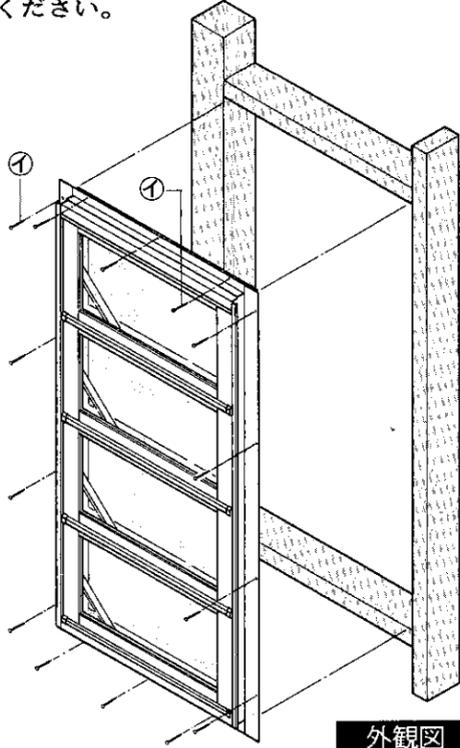
※サッシ基本寸法は、カタログをご覧ください。

※開口部の水平・垂直が正しくないと、開閉に支障をきたしますので、念入りに調整してください。

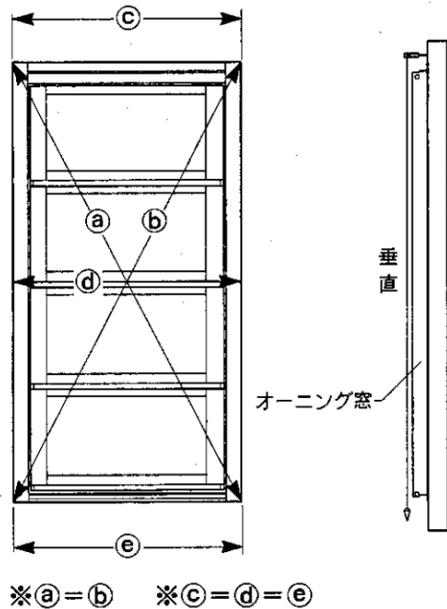


2 本体の仮取付け

- ①サッシ枠の直角を出しながら仮止めします。
- ②サッシ枠の水平・垂直・対角・ねじれを調整してください。

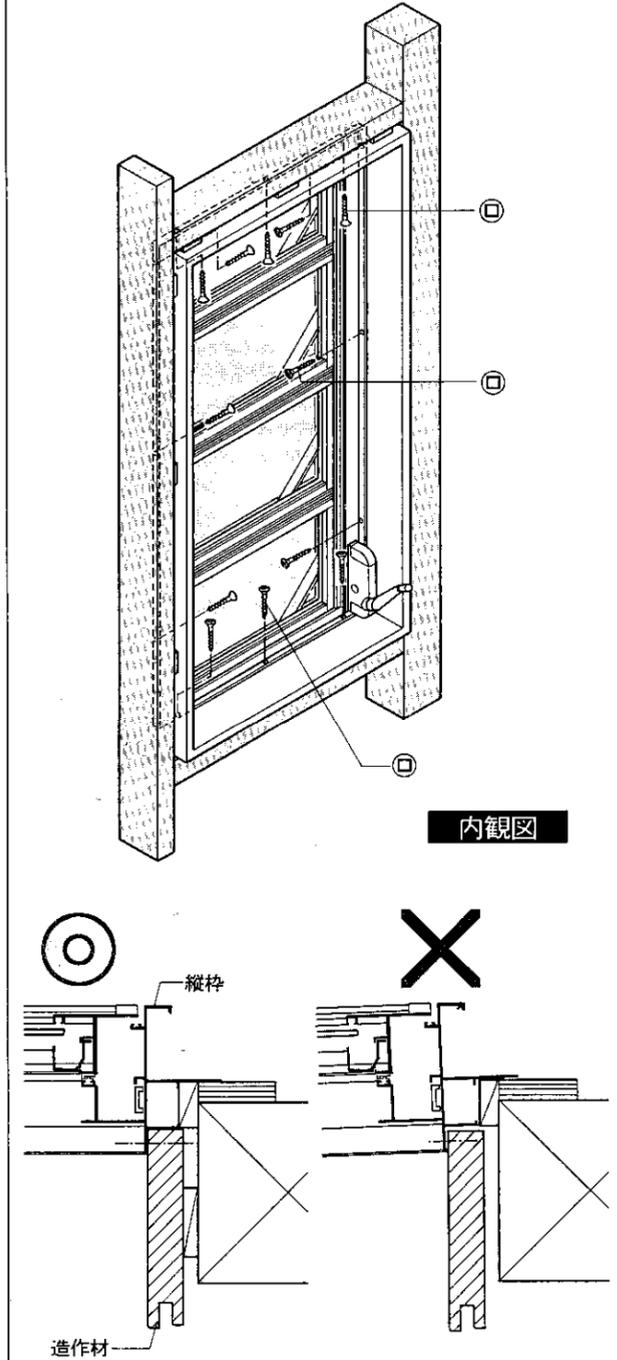


※下図寸法を確実に調整してください。



3 本体の固定

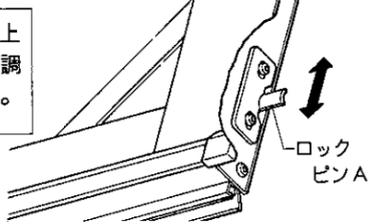
- ①造作材を取り付けた後、窓内側から皿木ねじで固定します。
- ※この時、縦枠にねじれが発生すると開閉動作に支障をきたしますので十分注意してください。



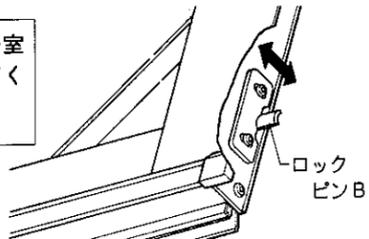
4 ロック調整方法

- 障子の引き寄せがあまり場合や、障子が閉まりきらない時は、框に付いている左右のロックを下図の要領で調整してください。

※下から2段目以上の障子を上下に調整してください。

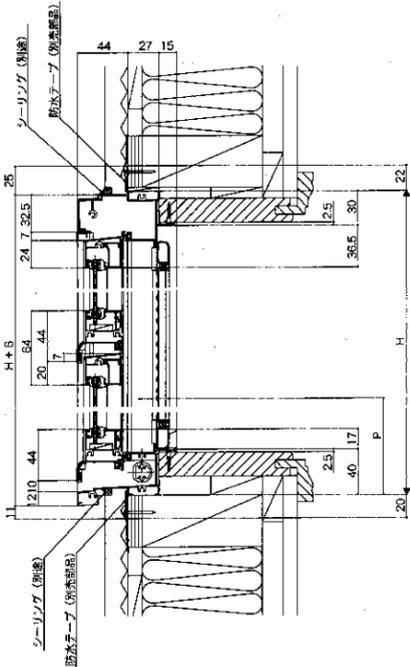


※最下段の障子を室内側に調整してください。



参考納まり図

●縦断面図



●横断面図

